

工学部 神野正彦教授が電子情報通信学会 業績賞を受賞

工学部 電子・情報工学科の神野正彦教授が、6月1日、電子情報通信学会業績賞を受賞しました。

受賞対象となった研究業績は、「エラストティック光ネットワーク技術の先駆的研究」です。

本研究は、光通信チャネルのビットレートや伝送距離に応じて、光スペクトル、変調方式、必要なハードウェア等を適応的に割り当てることを特徴とする、エラストティック光ネットワークの概念提唱、ならびに有効性と実現技術の実証に関するものです。この研究は、将来の柔軟かつ経済的な超大容量ネットワークの実現に向けた次世代光ネットワーク研

究の新たな潮流を創出し、同概念を提唱した論文は、1,000件を超える学術論文から引用されています。また、国際電気通信連合電気通信標準化部門 (ITU-T) におけるフレキシブルグリッド等の標準化の基礎を与え、産業分野の進歩にも大きく寄与しました。

なお、電子情報通信学会は会員3万人を擁する日本有数の学会であり、業績賞イ号は電子工学および情報通信に関する新しい発明、理論、実験、手法などの基礎的研究で、その成果の学問分野への貢献が明確であるものに対して、毎年およそ3件に贈呈されます。



平成 29 年度全国発明表彰 21 世紀発明奨励賞・21 世紀発明貢献賞 受賞

6月12日、香川大学工学部知能機械システム工学科の石丸伊知郎教授が平成29年度全国発明表彰 21世紀発明奨励賞(発明者 石丸伊知郎教授)を受賞しました。また、同時に香川大学も同表彰 21世紀発明貢献賞(法人代表者 長尾省吾学長)の受賞となり、表彰式がホテルオークラ東京にて執り行われました。

受賞名は「小型中赤外分光イメージング装置の発明」です。

石丸教授はこれまで赤外領域における超小型の光学イメージング装置の開発で、国内外で多数の特許を取得し、現在量産化に向けて大手企業複数社との共同開発を進めています。今後、本技術が実用化されることで日々の健康管理(例えばスマートトイレでの健康チェックや無侵襲での血糖値計測)、工業製品の高精度化、防災センシング、農業利用、環境

計測といった日常生活のあらゆる光学製品に応用されることとなります。

本技術の確立により、これまでは限られた研究機関でしか活用されてこなかったイメージング技術が、広く社会に活用される革新的な技術として世に広まることを期待されています。

本技術は平成23年度より香川県域15機関による産学官連携事業「かがわ健康関連製品開発地域構想」の主要テーマとして、文部科学省の支援や香川県産業成長戦略指定を受けて研究開発が進められています。

その他、平成24年度にはAMED先端計測分析技術・機器開発プログラム、平成25年度には香川大学研究推進事業(リーディングリサーチ推進研究)などにも採択され、現在に至っています。

29年度 全国発明表彰 受賞懇親会



讃岐弁講座 まける

「水などがこぼれる(あふれる)」ことを指します。うどん屋さんなどで水の入ったコップを倒してしまったとき「水まけてもた! (水がこぼれてしまった!)」と言えば布巾を貸してもらえます。「水がこぼれる」ことを「水がまける」と言いますが、「水を注ぐ」ことを「水が騰つ」とは言いません。

発行: 香川大学広報室
soumkot@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学ホームページ
http://www.kagawa-u.ac.jp/



理事閑話

YOUTH (青春)

香川大学 理事・副学長(総務・労務担当) 真鍋 光輝

「青春とは、人生の一時期のことではなく、心のあり方のことだ。」

これは、米国の詩人サミュエル・ウルマン(1840-1924)の詩「YOUTH(青春)」の一節である。詩の中では、「人間は年齢を重ねた時老いるのではない。理想をなくした時老いる。」とも謳っている。

この詩を座右の銘にしていたのが、往年の経営者 松下幸之助氏である。

また、日本初の女性報道写真家として度々マスコミに取り上げられる笹本恒子氏など、100才を超える今も尚、この詩の「青春」を体現している方々がいる。

これらの方々に共通した人生との向き合い方には、「あくなき好奇心・探求心」、「目標へのチャレンジ意欲」、「好きなことをやり続ける努力」などが見て取れ、ともすれば安きに

流されそうな自分自身を支えるロールモデルにもなって、大いに励まされる。

大学のキャンパスに集い、行きかう皆さんの澆刺とした賑わいの中に、爽やかな活力を感じる日々を過ごしているが、段々と年齢を重ねるにつれ、時間感覚が若い時より短くなってきているのを実感しており、益々「貴重な時間の使い方」を意識するようになった。

若者の特権である「時間」を十分持っている皆さんには、漫然と日常に埋没することなく、将来進むべき目標や理想をもって充実した学生生活を送っていただき、まさに今ある「青春」を謳歌してもらいたいものである。



香大サークル紹介



ジャズ研究会 Bird Land

毎週月曜日、部員が集まり、楽しく切磋琢磨しながらジャズセッションをしています! また毎月第二土曜日は、ミュージックパー LUSH LIFE にてジャズ研主催のセッションを行っています。たくさんの行事があり、新歓祭や大学祭ではジャズカフェ、ほかにも定期演奏会など...! 様々な場所での演奏活動も行っています!

■活動場所: 音楽練習室、サークルBOX



ラグビー部

春のインカレ、秋のリーグ戦といった公式戦や岡山大学との定期戦に向けて練習試合や合宿、日々のトレーニングに励んでいます。少ない人数、限られた時間のなか、医学部ラグビー部と協力し、充実した練習とチームワークの向上を目指しています。昨年度は努力が実を結び、中四国大会に出場することができました! また、ただラグビーをするだけでなく、ラグビーを通じたメリハリのある学生生活が実現できればと、日々活動しています! 部員の半数は初心者なので、興味のある方はぜひグラウンドに来てください! ■活動場所: 経済学グラウンド、医学部グラウンド



医学部バドミントン部

こんにちは! 香川大学医学部バドミントン部です! 私たちバドミントン部は週3日、香川大学医学部体育館で練習しており、大会で結果を残せるよう日々練習に励んでいます! また、バドミントンだけでなく、様々な行事を通して楽しい大学生活を送っています! 時には楽しく、時に笑い合い、時には真剣に、これからも頑張っていきたいと思えます!

■活動場所: 医学部体育館